

# 平成29年度 自己評価の結果について

学校法人旭川カトリック学園  
認定こども園 カトリック士別幼稚園

## 1. 本園の教育目標

キリスト教の精神と理念に基づいて、「お祈り・親切・がまん・ありがとう」の精神を育む。幼児の主体的な活動としての遊びを十分に確保し、遊びを通して周りの世界に興味をもち、探索し、思考する過程を大切にしたい教育を目指している。また、幼児期にふさわしい生活が展開されるように、園児と保育者との信頼関係に支えられた生活、興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活、友達と十分にかかわって展開する生活がなされるように配慮した幼児教育を目指している。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園の教育課程の内容を確認し、教職員の共通理解を図り、教育の質を高める。自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としての中・長期のビジョンを明確化し、当地域において本園が今後担う役割について検討する。

## 3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目・目標	取組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	安全で清潔感のある環境を構成している。 指導計画は幼児の実態や周囲の状況の変化に対応出来るような順応性のあるものになっている。毎月、月案を作成し、遊びに必要な遊具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意している。行事は打ち合わせを密に行い、準備をし、子どもがより楽しめるよう考え、取り組んでいる。
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	保育室が2階なので園児用の手すりを使い、上りと下りの進行方向を決めている。階段に柵をするなどして、危険を回避している。園舎内外の遊具の安全点検や園内の換気、採光、室温などに気を配っている。床暖房による乾燥を防ぐために加湿器や空気清浄機を設置している。一人ひとりの園児の話を聞き、その子の思いを受け止めるよう努めている。毎日の職員会議で園児について年少、年中、年長またはクラスに関係なく、保育者全員が情報を共有し、共通理解するよう心がけている。
3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	職務上知り得た個人情報や管理し外部に漏らさない。園児の性格や個性を把握し、その子の考えや感じていることの理解に努めている。研修は、北私幼、北カ幼、旭川カトリック学園などの研修会に全員で積極的に参加し研修報告書を提出し資質向上に努めている。園内でも、園長を中心に、キリスト教の精神と理念を土台に幅広く人間のことを学び保育に生かしている。

<p>4 保護者への対応及び家庭との連携</p> <p>園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。</p>	<p>園児の様子は電話や連絡帳を用いたり、直接保護者と顔を合わせたときに表情を見ながら伝える工夫をするように努めている。保護者からの相談や要望に心を開いてよく聞くように努めていきたい。また、通園バス利用の保護者の方への感染症の流行状況のお知らせの仕方について、検討、見直しが必要である。個人情報の管理に気をつけている。園だより・クラスだよりが保護者の方により分かりやすいものとなるよう、内容や文面を考え、発行している。</p>
<p>5 地域社会との連携</p> <p>地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>近隣のグループホームへ慰問に出掛け、踊りなどを披露し、交流をはかり、喜んでいただいている。また、就学前の子ども達が小学校により親しみを持てるよう、学校給食の試食や校内見学に出かけ、就学に向けて良い経験となっている。</p>
<p>6 研修と研究</p> <p>研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>研修会には、自己課題をもって進んで参加している。研修後は必ず報告書を提出し園内研修に生かしている。そこで、購入した教材なども保育に生かして子ども達にとって興味をひくものは何かと常に研究している。幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う。</p>
<p>7 情報公開</p> <p>保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<p>園だよりでは、園の教育方針を具体的に今月のお約束・今月の指導目標として表現し、理解していただけていると思う。園児の様子を理解していただけるように個人情報保護法に気を付け、クラスだよりを発行している。ホームページは、情報等のアップを定期的に行うように心掛け、更に充実したものになるよう、努めていきたい。</p>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取組み状況を話し合うことを通して、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践する基礎とすることができた。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
<p>安全管理</p>	<p>防犯訓練について、警察の方に依頼をし、対応の仕方などを改めてご指導いただき、学びを深めていくとともに、子どもたちと訓練を実施している。訓練時のみに限らず、定期的に行っていくことも検討していきたい。防犯カメラを設置し、防犯対策に努めているが、自動ドアの施錠を徹底するなど更なる対策、検討が必要であると考えている。AEDを設置し、職員も普通救命講習を受け、修了している。</p>

<p><b>特別支援教育</b></p>	<p>幼児に対応した個別の指導計画の作成を検討するとともに、医療・福祉の関係機関との連携を出来るかぎり行ってきた。母子通園施設と保健センターとの連携をはかり、定期的に情報交換を行っている。今後も継続し、園生活の中で必要なことに関しては、積極的に保育の中に取り入れていきたい。</p>
<p><b>園に対する保護者の満足度の把握</b></p>	<p>本学園の建学の精神に則った、独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。</p>
<p><b>認定こども園</b></p>	<p>今年度から認定こども園幼稚園型に移行し、職員の勤務形態も変わってくることから、報告、連絡、相談をこれまで以上に徹底し、職員間での共通理解を更に深めていくことができるように努めている。近年、職員の入退職があり、体制が変わっているため、更なる連携と見直しが必要だと感じている。週2回の給食は子どもたちからも好評を得ており、毎月、会議も行いながら検討をし行っている。苦手な物にもチャレンジしたり、感謝をし、みんなで食べることの喜びを感じてもらえることができるよう、引き続き努めていきたい。</p>

## 6. 学校関係者の評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事は細やかなところまで計画しており、当日は安全に、かつ園児が楽しめるような工夫がある。</li> <li>・日々の保護者と先生方とのかかわりの中で、先生方が情報を共有している状況が理解できる。 (どの先生に話をしても、情報が伝わる)</li> <li>・保護者の視点でしか判断しかねますが、特性の強い園児に対しても、粘り強く指導されていた姿をよく目にしました。責任を持って日々の指導をされているように感じました。</li> <li>・連絡帳によるコミュニケーションの手段もあり、保護者は安心して送り出していました。</li> <li>・近隣のGHへの発表、地域の小学校の体験授業など、積極的に実施していたように感じています。</li> <li>・クラスだより等は定期的に届いており、その都度情報を確認していました。個人情報の保護という観点で難しい面もあると思いますが、ホームページの情報が過去のものであったり、ブログの更新が遅れているようです。ホームページの効果的な活用を検討してもよいのかと感じています。</li> <li>・全体として、非常に満足いく教育を受けることができました。先生方の入退職があることが気になります。ライフイベントなど、様々な要因があるのだと思います。例えば、仕事量が多いのだとするならば、行事における保護者の役割の見直し(関わるほど、先生にとっては負担になる気もしますが・・・)などを図ることも一つだと感じます。父母と先生方が一緒になって、子どもの教育ができるような関係性により、先生の入退職を減らすことができるのであれば、協力すべきだと考えます。</li> <li>・きちんとした計画で保育を行っていたと感じました。</li> <li>・良い環境での保育を心がけ、園児への対応も良かったです。</li> <li>・園に関わるすべての人達が保育者としてやっていて、良い資質だと思いました。</li> <li>・園児だけではなく、保護者への対応も良かったです。</li> <li>・地域の行事等にも参加し、良い連携がとれていました。</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・個人情報等に気をつかいながら、情報発信していました。
- ・毎回子どもたちが楽しめるような保育内容で、縦割りクラスでもそれぞれの年齢に合った細かい工夫がされていて良かったと思います。
- ・園生活において子ども自身が心配に思うことがあれば、先生が親身になって話を聞いてくださり、“何かあれば先生が助けてくれる”と安心して過ごすことができていたようです。また、全クラスに補助の先生がいてくれることで、全体的に子どもたちへの目が行き届いているように思えました。
- ・発達障害の有無がわからないので何とも言えないのですが・・・落ち着きのない子、集団になじめない子、手が出てしまう子に対して声かけや対応が大変そうに感じました。
- ・送迎時などはゆっくり先生と話せる機会がないので難しいかもしれませんが、連絡帳はほぼ連絡事項のみなので、預かり保育のお迎えなどで時間のある時はできるだけ声をかけていただいて、園での様子を教えてもらいたいです。特に伝えること（トラブル等）がなくても、例えば「今日はお当番頑張りました」「〇〇くんと遊んで楽しそうでした」など何気ない会話でも保護者としては安心できます。
- ・年長児の小学校訪問は子どもたちに良い刺激になるので引き続き続けてもらいたいです。
- ・インフルエンザ等の感染症の流行状況を玄関先のホワイトボードでお知らせしてくれて助かるのですが、往復バス通園の保護者はその情報を一切見ることができないので工夫してもらえるとありがたいです。また、年長になると毎日の保育内容を自分で確認するようになってくるので、平仮名で記載していただくのも良いかと思います。
- ・行事のお手伝いなどは毎回同じようなメンバーで手が足りないときもあるので、年間で一家庭一つは必ず協力してもらおうなどできたら良いと思います。
- ・預かり保育のお迎え時に、園舎に入るときも帰るときも玄関に誰も職員がいないのが気になりました。職員室から見えているとは思いますが、今の状況では誰でも簡単に侵入できてしまうと思います。インターホン、施錠の活用を再検討していただきたいです。また、このようなお迎え時は、先生と顔を合わせられる良い機会なので、お迎え時間もバラバラで大変だしお忙しい中とは思いますが、できるだけ玄関に出てもらえると嬉しいです。

## 7. 第三者評価

- ・これからも保護者の皆様の意見に耳を傾け、幼児教育の更なる向上を願っております。

## 8. 財務状況

大手監査法人である太陽有限責任監査法人(東京)の監査を受け、適正に運営されていると認められている